

「秦野橋」付近

大正時代の風景

～水無川と大川楼～

この写真からは、大正時代の秦野橋付近の風景を確認することができます。右手の木造の建物は、当時営業していた老舗旅館の「大川楼」です。

また、秦野橋の下を流れる「水無川」ですが、その名称の由来の一つとして、「弘法大師が意地の悪い船頭に乞食坊主と罵られ、渡し船に乗せてもらえなかったことに腹を立てて川の水を枯らした」という説があります。



大正時代の「秦野橋」付近